

黒沢地区

未来に繋がる種を蒔く

～世代を越えて、としよりからおぼごまでおもしろい黒沢～

【2030年の将来像】

子どもからお年寄りまで自然豊かな黒沢でいつまでも笑って暮らせる。

世代間でお互いの大変なところを支え合える、思いやりあふれる黒沢。



【地区の概要データ】

(令和2年4月1日時点)

人口 男251・女263 計514 世帯数174 集落数9 高齢化率41%

【現状と課題】

1. 人口減少問題による地域交流の衰退

→働き方などのライフスタイルの変化により、少子高齢化が顕著。結果としてにぎわいがなくなり空き家・商店の消滅。地域の衰退につながる。

2. 誇りある田園風景の維持困難

→農業を営む人も高齢化しており、農地維持管理の限界が近い。維持管理ができないと水害につながり、災害による地域資源の消失が懸念される。

【地区の資源・宝物】

スワンパーク・叶で～る・高伝寺・西山・田んぼ・屋敷林・獅子舞・いきいきサロン・公民館のつどい・渡邊六郎兵衛家住宅長屋門

【山麓から地区の中心を流れ、白川に注ぐ萩生川。それを囲む田園環境】

【地区の将来像を実現するための重点事業】

事業概要	地区の役割	行政の役割
黒沢研修センターを拠点とした各種事業の展開 【人との繋がり】	マルシェ、レク大会の実施など 事業展開	—

考古学講座の開催による黒沢の歴史の学びと宝 【伝統継承】	現地調査による 地域資源の発掘	学芸員の派遣
萩生川さくらロードの整備・西山の山道づくりからの里山保全 【環境保全】	西山の保全活 動・さくらロー ドの整備	保全活動への支 援

【アクションプラン】

アクションプランのテーマ・内容	実施時期	実施主体
1. 交流によるにぎわいづくり【人との繋がり】	令和3～12年度	地区協議会・ 体育協会
<p>年1回開催される黒沢レク大会で世代間の交流・地区ごとの交流は実施している状況である。しかし参加者が毎年ほぼ一緒など課題もある。焼き肉、夏のビアガーデン等、違うイベントも企画して様々な人が集まりやすいようにする。</p> <p>黒沢でのゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会の実施継続により、多くの子どもからお年寄りまで参加できる交流事業を展開していく。</p> <p>家庭菜園をしている人が多く、近くの人におすそ分けしている方が大勢いる。そこで朝市(野菜マルシェ)を黒沢研修センター前で開催し、生産者と購買者の交流の場として活用し、にぎわいを復活させる(所得を得ることでの生きがいつくりにも繋がる)。</p>		
2. 助け合いによる安心で住みよい地域づくり【人との繋がり】	令和3～12年度	地区協議会・ 地区防災組織
<p>高齢者宅の除雪は地区にある機械で実施をしている状況である。</p> <p>近年は災害の発生回数・規模も大きくなっているため地域自主防災組織の設立を推進する。すでに設立している地域については、組織体制の見直し強化を図り、災害に備えた地域づくりを推進。</p>		
3. 伝統文化と行事の継承【伝統継承】	令和3～12年度	地区協議会
<p>第4次総合計画では獅子舞文化を次世代へ継続していくことを目標とした。</p> <p>第5次総合計画では伝承継承はもとより、映像での記録保存を実施する。(観光協会でも実施済み、内容をより細かく)</p> <p>人口減少により伝統文化の継承が困難になっていることから、地区を統一した祭りのあり方の検証や、万が一途絶えた際に過去を基にすぐに再現できるようにする必要がある。</p> <p>黒沢独自の伝統野菜や伝統栽培方法を発掘し、次世代へとつなげる。未来につなげる種づくり。</p>		
4. 萩生川の河川環境保全による防災減災とさくらの里づくり 【環境保全】	令和3～12年度	地区協議会
<p>河川管理道路に桜を植栽し、萩生川さくらロードの整備を実施する(中津川地区の水仙ロードのような、地域間連携による花道づくり)</p> <p>萩生川は河川改修完了による防災減災が期待できる。地域での維持管理も必要。</p>		
5. 西山の山道づくりからの里山保全【環境保全】	令和3～12年度	地区協議会
<p>山麓から黒沢の中心を流れ、白川に注ぐ萩生川。それを囲む美しい田園景観を守るべく、より一層の西山の環境保全を推進する。</p>		
6. 黒沢の歴史ものがたり【伝統継承】	令和3～12年度	地区協議会
<p>黒沢には他に誇れる歴史的なものがある。それが、高伝寺と渡邊六郎兵衛家住宅長屋門である。</p> <p>歴史を振り返ることで黒沢にあるお宝の再発見をし、黒沢愛を深めることで、住民の活性化を促進する。</p> <p>また、学芸員の支援による文化財の特別公開や考古学講座の開催により、地域に人を呼び込み、にぎわいを再現する。</p>		

【地区間連携事業】

事業概要	連携地区	当該地区の役割
くろさわマルシェのスタンプラリー、移動販売	中・萩生地区	マルシェの場所提供
萩生川沿いのさくらロード	中・萩生地区	さくらロードマップ整備
黒沢歴史ものがたり	各地区	地区の歴史繋がり調査

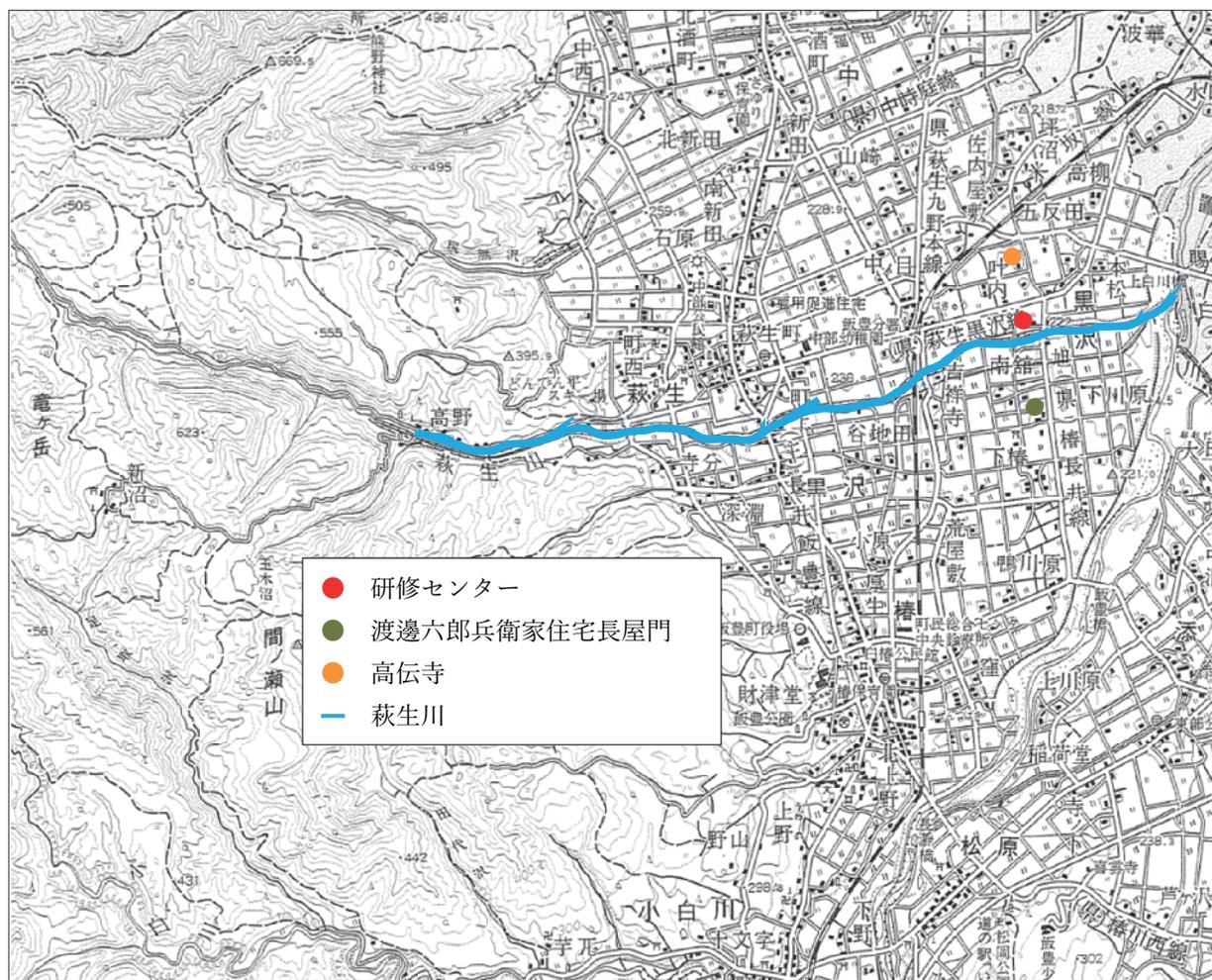
【土地利用の考え方】

萩生川沿い → 環境保全活動の活動場所

黒沢研修センター → イベントの実施拠点

高伝寺、渡邊六郎兵衛家住宅長屋門 → 黒沢歴史ものがたりの重点部分

【土地利用ゾーニング】



萩生川沿い→環境保全活動の活動場所・さくらロードの整備

黒沢研修センター→イベントの実施拠点

高伝寺、渡邊六郎兵衛家住宅長屋門→黒沢歴史ものがたりの重点部分